



パトリック・デントさん



8月から町のAET(英語指導助手)として着任し、中学校で英語授業のサポートを行っている。任期は、平成20年7月31日までの1年。カリフォルニア州トレーシー市出身。ワシントン州立大学卒業。23歳。

9年ぶりの来町。夢が現実になりました。

芽室町は、9年前に私が初めての海外旅行で訪れた場所です。当時私は中学生で、トレーシー市の中学生訪問団として来町しました。それ以来、いつかまた、芽室町に戻って来たいと願っていましたので、今回戻って来れたことは大変うれしいです。語学を教えることが好きなので、AETとして来れたことが二重の喜びです。

現在は町内中学校で英語の授業のサポートを行っていますが、小学校にも英語を広めに行きたいと考えています。

多くの趣味がありますが、読書と新しいものについて学ぶことが特に好きです。普段は読書や映画を

見ることが多く、週末は十勝管内を探検することが楽しみの一つです。この冬は、未体験のスキーやスノーボードに挑戦してみたいです。

“楽しい場所で親切な人々とともに生活を送れること”が、私の夢です。ですから、現在の芽室町での生活は、まさに夢が現実になっている毎日です。

芽室町の印象はとてもきれいな町で、とても親切でおもしろい人が多く、大好きなまちです。町内で見かけたら「パット」と声を掛けてください。

帰国後は、芽室町での経験を胸に、大学に戻ってまた勉強を始めたいと考えています。

アフタヌーン ティー 広報編集室から



▶先日の皆既月食はご覧になったでしょうか？全国で見られるのは6年半ぶり、皆既時間が長いとあって関心も高かったと思います。

小中学生のころ、天体観測が好きだった私は、夜ごとカメラを取り出して星や月の写真を撮影していたものでした。先の月食は、久しぶりに子どものころを思い出させてくれる天体ショーでした。

(H)

▶話題の著書「思いやりのこころ」を読みました。

心温まり、何か大切なものを再確認し、読み終えた後は、なぜかうれしい感情が芽生えました。先人の方々のエピソードからその方の器の大きさや素敵な人生の送り方に敬服しました。

「謙虚さ」「優しさ」という人間の中にある素敵なこころを大切にしたいですね。

(K)

▶9月は防災月間です。芽室町でも9月1日に6つの町内会や団体などが参加した防災訓練が行われました。

地震・火災・台風など災害はいつ、何が起こるかわかりません。これが、災害の一番恐ろしいところです。

万が一災害が起こったときどうするかと起きてしまった後どうするか、今一度家族、地域で考えていつ起こるかわからない災害に備えましょう。

(N)



人口 19,169人 (+30)
女性 9,994人 (+16)

世帯数 7,201戸 (+11)
男性 9,175人 (+14)

平成19年8月31日現在 / () 書きは前月比